

諸鹿のキハダ干し

(応募名 山村継承 (キハダ干し))



所在地/若桜町諸鹿^{もろが}

8月のわずかな期間に山に入り、キハダの樹皮をはいで、晴天に天日干しをして生薬（胃腸薬）として出荷する。この生薬づくりは、古くから伝わる山村の産業として若桜町諸鹿集落で生活する人の収入源となっている。森を守りながら、自然とともに生きる集落の人々の暮らしがうかがえる。